



6月保育所だより

令和4年5月31日
桑折町醸芳保育所

5月の連休明け頃から、全国的には新型コロナウイルス感染者数が減少してきましたが、福島県では高止まりの傾向が続いていました。感染者の分析の結果、陽性者の若年層の占める割合が高いことから、5月16日（月）～6月12日（日）【6月1日～12日までは延長措置】までの間、福島県では「子どもの感染拡大防止重点対策」をとることが示されました。本所におきましては、5月17日にメールにおいて保護者の皆様へ協力依頼を配信しました。期間中の現在、これまで以上に子どもたちの健康管理へ配慮いただいておりますことに感謝申し上げます。現在は福島県でも減少傾向にありますが、ここで安心せず、今後もしっかり感染症対策を行って、収束へ進むことを望みたいと願っております。

さて、暑かったり寒かったりと、梅雨に入る前の不安定なお天気のこの時期ではありますが、子どもたちは所庭で元気いっぱい駆け回ったり、クラスごと散歩に出かけたり・・・乳児組もテラスでの日向ぼっこやカートでの散歩を楽しんだりしています。戸外での開放感や体を動かす心地よさを十分味わってほしいと思っています。保護者の皆様には、体調を崩しやすい時期でもありますので、子どもたちの体調管理へのご協力、よろしくお願いいたします。



<今月の保育の目標>

0歳児

- 体調の変化や衛生に気を配り、梅雨時期を心地よく過ごせるようにする。
- 保育者と触れ合いながら、興味のある物に触れたり、体を動かしたりして遊ぶことを喜ぶ。

1歳児

- 梅雨の時期の健康に留意し、清潔で気持ちよく過ごせるようにする。
- 身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。
- 好きな遊びを見つけてじっくり遊んだり、体を動かして遊んだりすることを楽しむ。

2歳児

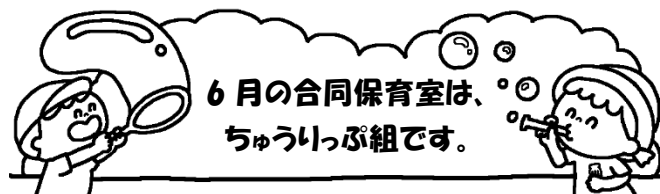
- 梅雨の時期を健康で気持ち良く過ごせるようにする。
- 自分で何でもしたい気持ちを受け止めてもらいながら、身の回りのことを行う。
- 色々な素材の感触を味わって遊ぶことを楽しむ。

<6月の行事予定>

- 7日（火）プール開き（天候等により変更有）
- 13日（月）保育参観（ちゅうりっぷ組）
- 14日（火）保育参観（すみれ組）
- 15日（水）保育参観（ゆり組）
- 16日（木）保育参観（ひまわり組）
- 17日（金）保育参観（さくら組）
父の日プレゼント持ち帰り
- 20日（月）保育参観（たまご組）
（10日（金）から延期措置）
- 23日（木）避難訓練
- 30日（木）誕生会

<7月の主な予定>

- 7日（水）七夕
- 14日（水）避難訓練
- 29日（木）誕生会



6月の合同保育室は、
ちゅうりっぷ組です。

< 保育所からのお知らせ・お願い >

【保育所に関する外部の相談窓口】

保育所のことを外部機関に相談したい場合、主任児童委員へご相談いただくことができます。主任児童委員は、地域の子どもに関する関係機関への連絡調整や相談支援などを行っています。

主任児童委員（桑折・睦合地区） 安齋 真由美 さん

主任児童委員（伊達崎・半田地区） 鈴木 順子 さん

問合せ先：社会福祉協議会

☎ 0 2 4 - 5 8 2 - 1 1 5 5



【保護者連絡メール】

4月から導入したさくら連絡網で、テストメールを含め、数回メールを送信しました。問題なく受信できているでしょうか。

また、保護者の方からのさくら連絡網を使つての保育所へのお休み等の連絡は諸般の事情により受け付けておりません。ご不便おかけしますが、お休みの連絡は、朝9時までには電話にてお願いいたします。

【内科健診・歯科健診の結果】

内科健診 → 気になるところのあったお子さんについては、保護者の方へお知らせしました。それ以外のお子さんについては、異常はありませんでした。

歯科健診 → 受診した方に、「歯・口の健康診断結果と受診のおすすめ」をお配りしました。むし歯等で受診の必要がある方は、早めに受診し、受診結果を保育所へ提出してください。



< 各クラスより >

たまご組



5月から3名のお友達が増えた、たまご組。にぎやかに遊ぶ姿が見られます。

今月は天気の良い日が多かったので、カートに乗り、戸外遊びや小学校の周辺を一周するお散歩を楽しみました。あんよができるようになったお友達は、外靴を履いて歩くことも練習しています。また、日差しが強くなってきたので帽子を被ることが増えてきました。帽子に慣れず

に、すぐにポイっと取ってしまうお子さんがほとんどですが、大切な頭を守る役割があるので、少しずつ慣れるようにかかわっているところです。

6月は梅雨の時期になるので、室内遊びを楽しんだり、暑い日は水遊びも楽しんだりできるようにして、元気に過ごしていきたいと思ひます。



ちゅうりっぷ組

5月は天気の良い日に、所庭や幼稚園玄関前で遊んだり、散歩に行ったりして過ごしました。砂をさわって感触を楽しんだり、たんぽぽの花にふれてみたり、いろいろな自然に興味を持つちゅうりっぷ組のお友だちの姿が見られました。慣れなかった靴にもだんだんと慣れてきて、自由に歩いたり、保育者と手をつないで歩いたりして楽しんでいます。



すみれ組

5月は天候の良い日に散歩に出かける機会が多く、月齢の高い子は保育者と手をつなぎ歩いて散歩をしました。月齢の低い子も近場から手をつないで歩く練習をしていきたいです。また、少しずつ自分の持ち物がわかり、自分の靴を持ち、履こうとしたり、手洗い後に自分のタオルで手を拭こうとしたりするようになってきました。自分でやろうとする気持ちが育ってきているので、身の回りで簡単な事からチャレンジしていこうと思います。

ゆい組

遊びの中で、おもちゃを取られそうになると「あー！」と声を出して訴えたり、使いたいおもちゃがあると“かして”と身振りで伝えたり、『こうしたい』という一人一人の思いがしっかり出てきて、それを自分なりに一生懸命表現しようとしています。どの子も自分の遊びをじっくりと楽しめるよう、その子なりの思いを受け止めながらかかわっていきたいと思います。

オムツを自分の棚から持ってきたり、ズボンの着脱をしようとしたり、使ったエプロンやタオルを自分のロッカーまで運んだり、自分の身の回りの事を一生懸命自分でやってみようとしています。まだ一人では難しいことが多いのですが、手伝いながら『自分でできた！』という達成感を感じられるようにしていきたいと思います。



ひまわり組

戸外遊びが大好きなひまわり組！プランターの下に隠れているダンゴ虫を見つけては、ダンゴ虫ハウスに入れて楽しんでいます。「だんごむし」ポーズの練習もしています。(笑)

戸外に出て、しゃぼん玉にも挑戦しました!!しゃぼん液をストローに付け「フ～」っと、息を吐く簡単な事が、ひまわり組さんにとっては、「ストローは吸う物と！」と体が反応してしまうようで、なかなかしゃぼん玉が作れずに苦労している子ども達です。

さくら組

生活の流れが少しずつ分かってきて、オムツ交換が終わったら手洗い、外から帰ったら帽子をロッカーに片づける、など、すすんで行う姿が見られるようになりました。また、食事の時は、手を膝に置いて待つ、皆で一緒にご挨拶をする、なども、少しずつ意識するようになってきました。戸外では、シャボン玉に夢中の子ども達！「大きいのできた！」「あっちまでいったよー」など、色々なこととお話したり、感じたりしながら、遊ぶことを楽しんでいます。スタンプ遊びでシャボン玉を表現することも楽しみました。暑くなってきたので少しずつ休息の時間も設けながら、戸外遊びを楽しんでいきたいと思えます。



家庭生活ポイント「生活リズム」「あいさつ」「読書」・・・より

世界各国で愛読されている詩なので、ご存じの方も多いかもしれません。
子育てに悩んだとき、自分を省みるとき、ぜひ、思い出して読んでみてください。

子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる



「子どもが育つ魔法の言葉」ドロシー・ロー・ノルト レイチェル・ハリス